

# 第8回 夢・未来熊谷ジュニア議会 会議録



平成25年11月14日開催

熊谷市・熊谷市教育委員会・熊谷市議会



# 目 次

1. 第8回夢・未来熊谷ジュニア議会の概要	1
2. 議事日程	3
3. 出席議員(32名)	4
4. 一般質問	5
質問番号1 市長公室関係	5
➤ 議席番号2 荒川中学校 島野 萌々子 議員	
➤ 議席番号6 大原中学校 石崎 彩音 議員	
➤ 議席番号10 玉井中学校 橋本 弥幸 議員	
質問番号2 総合政策部関係	9
➤ 議席番号3 富士見中学校 平田 丈 議員	
➤ 議席番号13 中条中学校 奥木 聖和 議員	
➤ 議席番号15 吉岡中学校 青木 雄飛 議員	
➤ 議席番号19 三尻中学校 橋本 迅 議員	
質問番号3 総合政策部関係	14
➤ 議席番号21 奈良中学校 熊田 海斗 議員	
➤ 議席番号22 奈良中学校 今泉 愛梨 議員	
➤ 議席番号27 妻沼東中学校 塚田 龍生 議員	
質問番号4 市民部関係	18
➤ 議席番号8 熊谷東中学校 瀬山 つきの 議員	
➤ 議席番号9 玉井中学校 渡辺 歩 議員	
➤ 議席番号12 大麻生中学校 秋山 桃子 議員	
➤ 議席番号18 別府中学校 神山 瞳 議員	
質問番号5 福祉部関係	23
➤ 議席番号32 江南中学校 新井 思歩 議員	
質問番号6 環境部関係	25
➤ 議席番号4 富士見中学校 加藤 碧姫 議員	
➤ 議席番号11 大麻生中学校 檜原 岳 議員	
➤ 議席番号31 江南中学校 柴崎 竜輔 議員	

質問番号 7 産業振興部関係.....	29
➤ 議席番号 5 大原中学校 矢作 元希 議員	
➤ 議席番号 16 吉岡中学校 吉長 花咲 議員	
➤ 議席番号 20 三尻中学校 谷 莉菜 議員	
➤ 議席番号 24 大幡中学校 中村 優希 議員	
質問番号 8 都市整備部関係.....	34
➤ 議席番号 7 熊谷東中学校 若園 昂祐 議員	
➤ 議席番号 17 別府中学校 永井 肇 議員	
➤ 議席番号 29 妻沼西中学校 森 翔吾 議員	
質問番号 9 建設部関係.....	37
➤ 議席番号 14 中条中学校 吉野 百花 議員	
質問番号 10 教育委員会関係.....	39
➤ 議席番号 1 荒川中学校 吉岡 直哉 議員	
➤ 議席番号 23 大幡中学校 村田 駿 議員	
➤ 議席番号 25 大里中学校 松本 亮太 議員	
質問番号 11 教育委員会関係.....	43
➤ 議席番号 26 大里中学校 小池 愛麗奈 議員	
➤ 議席番号 28 妻沼東中学校 石井 環 議員	
➤ 議席番号 30 妻沼西中学校 浅見 柚妃 議員	
6. ジュニア議員の感想 ～ジュニア議会を終えて～.....	47
7. 参考資料(ジュニア議員座席表).....	49
8. 参考資料(答弁のための出席者).....	50

# 1、第8回夢・未来熊谷ジュニア議会の概要

夢・未来熊谷ジュニア議会は、平成18年10月に「熊谷市子ども議会」としてスタートし、今年度で第8回を迎えました。第6回からは「夢・未来熊谷ジュニア議会」と名称を変更し、本議会に先立ち、2回のワークショップを開始しました。今回もワークショップを行い、市政に関する事前学習とジュニア議員同士の交流を深めました。

## 第1回ワークショップ(平成25年7月31日〔水〕)

最初に、オリエンテーションとして、自己紹介と学校紹介を行いました。

教育総務課職員による「よくわかる小・中学校の施設と予算」の講義を受講し、その後、グループに分かれて、事前に考えて持ち寄った市への質問を各々発表しました。各班活発な意見交換が行われました。

## 第2回ワークショップ(平成25年8月20日〔火〕)

事前学習では、第1回ワークショップで議員さんの関心が高かった中心市街地の活性化に関する講義を受講しました。その後、受講内容についてグループディスカッションを行い、感想と市への提案を発表しました。

ワークショップ後、議場を見学し、質問方法と動きなどを練習しました。



## 第8回夢・未来熊谷ジュニア議会(平成25年11月14日〔木〕)

熊谷市議会本会議場で開催しました。

松浦紀一 熊谷市議会議長が臨時議長をつとめ、議長に大幡中学校の村田 駿議員が、副議長に江南中学校の新井 思歩議員が指名されました。



市内16中学校の2年生32人のジュニア議員が一般質問形式で一人一問の質問を行い、それに対し、市長をはじめ市の執行部が答弁を行いました。

当日は保護者、学校関係者、熊谷市議会議員など多くの方に傍聴していただきました。



## 2、議事日程

(平成25年11月14日[木]13時30分開会)

- 1 市議会議長あいさつ
- 2 開会 臨時議長(熊谷市議会議長)

- 3 市長あいさつ

- 4 議長の選挙(指名推選)

- 5 副議長の選挙(指名推選)

- 6 一般質問

(途中議長が副議長と交代)

- 7 閉会 副議長

- 8 講評 熊谷市議会議長  
熊谷市長



### 3、出席議員(32名)

議席番号	学校名	学年・組	氏名
1	荒川中学校	2年1組	吉岡 直哉
2		2年3組	島野 萌々子
3	富士見中学校	2年2組	平田 丈
4		2年3組	加藤 碧姫
5	大原中学校	2年3組	矢作 元希
6		2年2組	石崎 彩音
7	熊谷東中学校	2年1組	若園 昂祐
8		2年3組	瀬山 つきの
9	玉井中学校	2年3組	渡辺 歩
10		2年4組	橋本 弥幸
11	大麻生中学校	2年1組	檜原 岳
12		2年2組	秋山 桃子
13	中条中学校	2年1組	奥木 聖和
14		2年1組	吉野 百花
15	吉岡中学校	2年1組	青木 雄飛
16		2年2組	吉長 花咲
17	別府中学校	2年1組	永井 肇
18		2年2組	神山 瞳
19	三尻中学校	2年4組	橋本 迅
20		2年3組	谷 莉菜
21	奈良中学校	2年1組	熊田 海斗
22		2年2組	今泉 愛梨
23	大幡中学校	2年3組	村田 駿 ◎議長
24		2年3組	中村 優希
25	大里中学校	2年C組	松本 亮太
26		2年B組	小池 愛麗奈
27	妻沼東中学校	2年2組	塚田 龍生
28		2年1組	石井 環
29	妻沼西中学校	2年2組	森 翔吾
30		2年1組	浅見 柚妃
31	江南中学校	2年1組	柴崎 竜輔
32		2年3組	新井 思歩 ○副議長

## 4、一般質問

### 質問番号1 市長公室関係

議席番号2 荒川中学校 しまの ももこ 島野 萌々子 議員

#### 地震に対する防災計画について



先月、私は社会体験学習で東北地方を訪れました。地元の方が、「自分の命は自分で守る」「離れ離れになっても、必ずまた再会できる。だから必ず生きてて。」とおっしゃっていました。もし、熊谷市でも震災等の被害を受けたとき、どこに逃げて、どこで集まったらよいか、各家庭でも事前に相談しておく必要があると思います。

熊谷市として各地域での講演会や、震災時の行動マニュアルを含めた啓発活動を行ってみるのはいかがでしょうか。また、既に行っている取り組みがありましたら教えてください。

議席番号6 大原中学校 いしざき あやね 石崎 彩音 議員

#### 体育館の災害対策について

東日本大震災の被災地で、多くの体育館が避難場所となりました。そのようなときに、耐震性をあげるだけではなく、食料品や毛布など避難した人が安心して過ごせたほうがよいと思いました。

現在、小中学校で体育館の改築が進められていますが、改築された体育館には、どのような災害対策をしていますか。また、災害時のための食糧や備品は、何人分を何日間ぐらい補えますか。



**避難所の耐震性について**

2011年3月11日に、東日本大震災がありました。東北地方の太平洋側の地域には、津波が押し寄せました。その時、避難所に逃げたにもかかわらず、避難所が流され、多くの人々が命を落とされたのをニュースで何度も目にしました。このように、もしものときに避難所が機能しないと、多くの人々が危険にさらされてしまうことを知りました。そこで、もし、熊谷市で大きな地震が起きた場合、避難所がしっかりと機能するのか心配になりました。

熊谷市内には災害時の避難所が何箇所ありますか。またそれらの避難所は、耐震構造が施されていますか。

今後、耐震補強を計画しているものもあれば併せて教えてください。

**答弁****(市長)**

島野 萌々子議員さん、石崎 彩音議員さん、橋本 弥幸議員さんの質問に、私から全般的にお答えし、詳しくは担当部長からお答えします。

始めに、島野議員さんの「地震に対する防災計画について」ですが、本市では、熊谷市地域防災計画を定めています。東日本大震災のような大規模な災害では、行政機関だけでは対応が困難となります。特に地震発生直後には、「自分の身は自分で守る」という個人の自覚に根ざした活動や、「自分達の地域は自分達で守る」という助け合いの活動が大変重要となることから、各家庭での事前の準備や、地域の皆さんの防災意識の共有が必要となります。

そのため、熊谷市では、市政宅配講座や自主防災組織に対する防災講演等を開催するなど、防災意識を高めていただけるよう啓発活動に取り組んでいます。

次に、石崎議員さんの「体育館の災害対策について」及び橋本議員さんの「避難所の耐震性について」関連した内容となりますので、合わせてお答えします。

熊谷市では、大規模災害が発生した場合に、皆さんの通っている中学校や小学校



を、避難所及び地域の防災拠点として利用することにしています。9月16日の台風第18号に伴い熊谷市に発生した竜巻災害の際にも、被害があった地域の小学校等を避難所として開設しました。

大地震が発生した場合には、避難所となる施設についても、大きな揺れに見舞われることから、老朽化した避難所の安全性を確保するため、計画的に耐震化の工事や建て替えを行っています。

体育館の工事に際しましては、屋根に太陽光発電システムを設置しており、普段は節電に配慮しながらも、いざ災害が起こった場合においても活用できるものと考えています。さらに、小学校には仮設トイレや発電機等の機材のほか、毛布や食料品等の配備を進めています。

学校はコミュニティを育むことに重要な場所でもあります。災害時においても、地域の拠点としての役割が果たせるように、その機能の強化を図っていきたいと考えています。

## **議席番号2 荒川中学校 島野 萌々子 議員**

### **地震に対する防災計画について（市長公室長）**

島野 萌々子議員さんの「地震に対する防災計画について」にお答えします。

災害時において被害を軽減するためには、市民皆さんの、防災に関する知識を深め、防災意識を高めていただくことが必要となります。

熊谷市では、市の職員が出張して講演を行う「市政宅配講座」を行っていますが、その中で防災に関するメニューを設け、各地域やグループからの申込みにより随時、講座を開催しています。

また、「自分達の地域は自分達で守る」という地域の助け合いの組織である自主防災組織が各地域において結成され、それぞれ防災訓練が行われていますが、防災に関する勉強会も大切な訓練の一つとなります。その場においても、市の職員による防災講座を実施しています。

各講座の内容は、家庭での事前の備えや、震災時の行動など、防災対策と心構えについてであり、昨年度は合わせて32回、今年度はすでに14回開催しました。さらに、昨年は、熊谷地方気象台との共同開催として、防災に関する専門家を招いて防災講演会を開催し、約400人の方が参加しました。

その他、市報やくらしのカレンダー等の配布物に啓発記事を載せるなどの取り組みを行っています。市民皆さんの防災意識がさらに高まり、熊谷市全体の防災対策が一層進むよう、これからも様々な機会を捉え、啓発活動を行っていきたいと考えています。

是非、島野議員さんも防災訓練や防災講座に参加してみてください。

## **議席番号6 大原中学校 石崎 彩音 議員**

### **体育館の災害対策について（市長公室長）**

石崎 彩音議員さんの「体育館の災害対策について」にお答えします。

学校施設については、皆さんが一日の大半を過ごす、学習・生活の場であるとともに、地震などの災害時には地域住民の避難場所となることから、その安全性の確保は大変重要であります。そのため、皆さんが安心できるよう耐震化工事を進めるとともに、

体育館太陽光発電システムの災害時利用ができるようにしています。ほかに、一部小、中学校で設置する、体育館屋根貸し太陽光発電電力の災害時一时无償提供などがあります。

次に、食糧等の備蓄ですが、食糧は、市と県で各1日分、市民の皆さんも1日分、合計3日分を目標にしています。

本市で最大と予想される深谷断層による震度6弱の地震においては、避難者想定を最大で3万7千人としており、そのため乾パン、ビスケット、アルファ米等、約7万3千食や、ペットボトルの水のほか、耐震性貯水槽に40トンを備蓄しています。

また、発電機38機、仮設トイレ86基、浄水機6機、生活用品として約4千枚の毛布などを備蓄しており、これからも計画的に整備し、市内9箇所の防災倉庫や各小学校に分散備蓄することで災害に備えています。

### 議席番号10 玉井中学校 橋本 弥幸 議員 避難所の耐震性について(市長公室長)

橋本 弥幸議員さんの「避難所の耐震性について」にお答えします。

避難所は、災害発生時などに人々が避難生活をする場所であり、本市では指定、補助、福祉と3種類の避難所が、合計で140箇所あります。

指定避難所は、災害により被害を受けたために避難をしなければならない方や、被害を受けるおそれがある方を、あらかじめ収容する施設として、市内30小学校を定めています。

補助避難所は、指定避難所で収容が困難な場合の備えとして、中学校や公民館等98施設を定めています。

福祉避難所は、避難生活が長期化した場合に高齢者や障害者の方などを対象に開設する避難所として、老人福祉センターの上之荘など、12施設を定めています。

次に、避難所の耐震状況及び耐震計画ですが、小中学校の校舎の耐震化はすべて完了していますので、今後、耐震化の済んでいない小中学校の体育館の改築を引き続き進めるとともに、他の市有施設については、それぞれの施設の有り方を検討する中で、計画的に耐震化を進めてまいりたいと考えています。

また、県有施設や民間の施設についても、施設管理者がいますので、それぞれ耐震化が図られるものと考えています。



## 質問番号2 総合政策部関係

議席番号3 富士見中学校 <sup>ひらた</sup> <sup>じょう</sup> 平田 丈 議員

### 熊谷の情報発信について

熊谷は、「あついぞ熊谷」で知名度がありますが、熊谷が誇る国宝の聖天堂や、花火大会、荻野吟子さんなどはまだ知名度が低いように思います。

熊谷のよさをアピールするために、これらの情報をどのような方法で発信していくのですか。



議席番号13 中条中学校 <sup>おくぎ</sup> <sup>きよかず</sup> 奥木 聖和 議員

### インバーカーギル市へのホームステイについて

熊谷市では、姉妹都市インバーカーギル市へのホームステイツアーを実施しています。僕は、海外へのホームステイに大変興味がありますし、僕の周りにも興味を持っている人がたくさんいます。ですが、費用が32万円とかなり高額です。行きたくても行けない人も多いと思います。市から補助金等が出ているのでしょうか。

インバーカーギル市へのホームステイツアーについて、詳しくご説明をお願いします。



議席番号15 吉岡中学校 <sup>あおき</sup> <sup>ゆうと</sup> 青木 雄飛 議員

### 熊谷市の人口減少への対策について

私達吉岡中学校の生徒は、10年前に比べ、70人以上減少しています。熊谷市の人口を調べてみると、合併した年である2007年の熊谷市の人口は207,460人だったのに対し、現在の人口は202,577人と5,000人近く減少していることがわかりました。

人が減れば、市としてもマイナス面があると思いますが、熊谷市は人口を増やすための対策を何かお考えでしょうか。



議席番号19 三尻中学校 <sup>はしもと</sup>橋本 <sup>じん</sup>迅 議員

### 市独自の交通手段について

熊谷市内には、たくさんのバス路線があり、直実号などのゆうゆうバスも走っています。市内には、県立高校が7校もありますが、それらをめぐるバスや通学に便利で安く乗れるバスがなかなかありません。

自転車で雨の日も風の日も通学している先輩方を見て、もっと安全に通学できたらいいなと思いました。

県立学校近くで停車できるバス路線の変更は可能でしょうか。

### 答弁

#### (市長)

平田 丈議員さん、奥木 聖和議員さん、青木 雄飛議員さん、橋本 迅議員さんの質問に、私から全般的にお答えし、詳しくは副市長及び担当部長からお答えします。

はじめに、平田さんの「熊谷の情報発信について」ですが、現在は、情報技術の発達により、インターネットを利用したホームページやメール、フェイスブック、ツイッターなどをはじめ、いろいろな情報を伝える方法があります。

また、テレビ、ラジオ、新聞なども、幅広い年齢層の方たちが情報を得る手段として重要な方法です。

このように、多くの方法を有効に活用して熊谷市の魅力を全国に発信していきたいと考えています。

次に、奥木さんの「インバーカーギル市へのホームステイについて」ですが、熊谷市とインバーカーギル市は、平成5年に、姉妹都市提携を結び、現在まで、様々な交流が行われています。

私も、今年2月に姉妹都市提携20周年を記念した調印式に出席するため、インバーカーギル市を訪問しました。

青少年のうちから外国の人々や文化に触れ、国際感覚を養うことは、21世紀を担う皆さんにとって、とても大切な財産になると思いますので、市では、熊谷市国際交流協会へ補助金を出して、参加される皆さんを応援しています。

次に、青木さんからの「人口を増やすための対策」ですが、人口が増えるためには、熊谷市に引っ越してくる人々を増やすとともに、熊谷で生まれ育つこどもを増やすことも必要です。

今、こどもの数が減少している原因のひとつとして、昔と比べて、子育ての負担が大きいたことが挙げられています。

そこで、こうした子育て世代の負担を減らすために、こども医療費を無料にしたり、児童クラブを増やしたりしています。

これからも、子育て環境の充実に向けた取り組みを進めていきます。

次に、橋本さんからの「市独自の交通手段について」ですが、熊谷市には、「ゆうゆうバス」や「民間の路線バス」など、多くのバス路線があります。

特に、ゆうゆうバスは、市が運行費用を補助することで、一般の路線バスとは異なるルートを安い運賃で運行し、毎年、20万人余りの皆さんに御利用いただいています。

ゆうゆうバスについては、路線変更や停留所の新設など、様々な要望を頂いています。

公共交通は、便利で機能的なまちづくりや 特に、市民生活のために大切な移動手段であり、環境対策の点からも効果があると考えていますので、これからも、通学や通勤、日常生活が便利になるよう、公共交通の充実に向けて、知恵を絞っていきたくと考えています。

#### **議席番号15 吉岡中学校 青木 雄飛 議員**

##### **熊谷市の人口減少への対策について(副市長)**

青木 雄飛議員さんの「熊谷市の人口減少への対策について」にお答えします。

青木さんが調べたとおり、熊谷市の人口は、1市3町の合併直後と比べて減少しています。人口減少は、ごく一部の大きな都市を除いて、日本全国の市町村で同じ傾向です。

ところで、青木さんは「少子高齢社会」という言葉を耳にしたことがあるでしょうか。

年齢別に同じ割合で人口が減少するのではなく、出生数が少なくなり、みなさんのような若い世代の人口が減少し、高齢者の割合が増えることをいいます。若い世代の人口が減少するという事は、その次の世代の人口が更に減少するという事につながります。

そこで、熊谷市では、みなさんのご両親のような、子育て中の若い世代を支援することに、特に力を入れています。

具体的には、中学生までの医療費窓口無料化や、小学校1年生から3年生までが対象の児童クラブを毎年増やす取り組みのほか、概ね3歳までの乳幼児とその保護者を対象とした子育て支援拠点の充実にも取り組んでいます。

また、熊谷市に住みたい人を増やすために、企業誘致に取り組んだり、県内有数規模の省エネ型の住宅団地である「スマートタウン」の整備や、決められたエリアの中で道路を広げたり、土地の形を整えたりして住みやすい地域となるようにする、土地区画整理事業に取り組んでいます。

人口を増やす特効薬があるわけではありませんが、熊谷市が魅力ある都市として、人が集まり、輝き続ける都市であるよう、これからも様々な人口増対策を進めていきます。

### **議席番号3 富士見中学校 平田 丈 議員**

#### **熊谷の情報発信について(総合政策部長)**

平田 丈議員さんの「熊谷の情報発信について」お答えします。

ほんの数年前まで、私たちが情報を得る手段は、テレビやラジオ、新聞でしたが、現在では、パソコンやスマートフォンなどから、いつでも、どこでも、あらゆる情報を得ることができます。

こうした中で、熊谷市のホームページでは、暑さ対策をはじめ、様々な市の取り組みを載せるとともに、平田さんの質問にもあるとおり、歓喜院聖天堂など全国に誇れるものが数多くありますので、それらについても紹介しています。

このホームページを全国の人々にも見てもらうため、今年の夏には、応募いただいた人たちの写真が1分毎に表示される市民時計を開設するなど、魅力的なホームページとしました。

その結果、7月のホームページアクセス数は、昨年よりも、約2万2千件増加し、約192,500件のアクセスがありました。

また、新聞社やテレビ局の記者の方に対し、熊谷市の取り組みや出来事、イベント情報などを積極的にお知らせして、テレビや新聞に、より多く取り上げてもらえるよう努めています。

特に、今年の暑さ対策等の取材対応は、テレビ放映されたものを含め、96件にも及んでいます。

そのほか、ラジオのFM・NACK5で、毎年7月に、「あっぱれ！熊谷ウィーク」という番組を放送し、熊谷市の見どころやグルメなどの魅力を関東一円に紹介しています。

これからも、熊谷市の魅力をPRするため、ホームページの充実や、テレビ、ラジオ、新聞など既存の媒体を活用するとともに、新しい情報発信の方法も研究し、広く全国に向けて発信していきたいと考えています。

### **議席番号13 中条中学校 奥木 聖和 議員**

#### **インバーカーギル市へのホームステイについて (総合政策部長)**

奥木 聖和議員さんの「インバーカーギル市へのホームステイについて」お答えします。

熊谷市は、平成5年に、ニュージーランド・インバーカーギル市との姉妹都市提携を行って以来20年間、熊谷市国際交流協会が、夏休み期間中に中高生のホームステイを毎年企画し、取り組んでいます。

このホームステイツアーは、これまでに472人、中学生だけでも180人を超える生徒がインバーカーギル市での生活を体験しています。

平成25年度は、16名が参加し、そのうち7名が中学生でした。

費用については、平成25年度の場合、熊谷市国際交流協会が、熊谷成田間の貸切バス代等を含め、1人当たり3万円を補助しており、参加費用32万円、別途燃油サーチャージ4万7千円分を加えた36万7千円を参加者に負担していただきました。

なお、市は、熊谷市国際交流協会に対し、補助金を出しています。

参加された中高生の多くからは、「また、参加したい。」などの感想をいただいています。

治安がよく安全で、送り出すご両親も安心できるインバーカーギル市へのホームステイツアーは、皆さんにとって、多くの感動や体験が得られるものと思っていますので、興味のある中高生の皆さんは、ぜひとも、参加してください。

### **議席番号19 三尻中学校 橋本 迅 議員 市独自の交通手段について（総合政策部長）**

橋本 迅議員さんの「市独自の交通手段について」にお答えします。

熊谷市には、「ゆうゆうバス」が6系統。民間の路線バス19系統が運行されるなど、たくさんのバス路線があります。

特に「ゆうゆうバス」は、路線バスの走っていない地域の皆さんや、交通弱者といわれる子供や高齢者、障害者のみなさんが、駅や病院、公共施設を利用できるよう路線を計画し、運賃も100円と安く設定しています。

「ゆうゆうバス」に関しては、「私たちの地域にも走らせて欲しい。」とか、「回り道はしないで、駅まで直線的なルートにして欲しい。」など相反する様々な要望を数多く頂いています。

このため熊谷市では、民間バス事業者や市民などからなる熊谷市地域公共交通会議を設置し、こうした課題に取り組んでいます。

橋本議員さんからの提案についても、路線変更により、便利になる人や逆に不便になる人も想定されますから、利便性の向上と運行に掛かる費用負担とのバランスも考え、研究したいと思います。

また、熊谷市では、自転車道の整備にも取り組んでいます。これから、国道17号や市役所通線、北大通線を中心に、自転車道のネットワーク化を図る計画ですので、安全に通学できる環境が少しずつ整いますから、期待してください。



## 質問番号3 総合政策部関係

議席番号21 奈良中学校 くまだ かいと 熊田 海斗 議員

**2019年ラグビーワールドカップを熊谷で開催するためにどのようなPR活動をしているか**

ぼくはラグビー部に所属していて、とてもラグビーに興味があり、ラグビーのワールドカップが日本のどこの都市で行われるのか注目しています。もし、ワールドカップが熊谷で開催されることになったら、様々な経済効果が見込まれ、ラグビーに関心を持つ人も増えると思います。

ぼくたちに協力できることがあったら是非協力したいと思っています。どんなPR活動を行っているのか教えてください。



議席番号22 奈良中学校 いまいずみ あいり 今泉 愛梨 議員

**市を盛り上げるために、今後アピールしていきたいことはありますか。**

熊谷は暑い街として有名ですが、熊谷市を全国の人に知ってもらうために、他にもいろいろなことをアピールしていけたらいいなと思っています。

今後どんなところをアピールしていきたいと考えていますか。教えてください。



議席番号27 妻沼東中学校 つかだ りゅうせい 塚田 龍生 議員

**暑さ対策について**

熊谷市では、ミストやクールシェア等の暑さ対策を実施していますが、中心市街地以外の場所では、依然として実施箇所が少なく感じます。特定の場所だけでなく、市内各地でできる暑さ対策を考えていただけないでしょうか。

## 答弁

### (市長)

熊田 海斗議員さん、今泉 愛梨議員さん、塚田 龍生議員さんの質問に、私から全般的にお答えし、詳しくは、担当部長からお答えします。

はじめに、熊田さんからの「2019年ラグビーワールドカップを熊谷で開催するためのPR活動」についてですが、現在、埼玉県ラグビー協会などと協力して、熊谷ラグビー場での試合が実現するよう、招致活動を進めています。

これまでは、署名を中心に招致活動を行い、既に10万人を超える署名が集まっています。また、2011年の前回大会の会場となった、熊谷市の姉妹都市であるニュージーランド・インバーカーギル市でも1,000人を超す署名を集めていただき、心強く思っています。

ラグビーワールドカップの開催は、経済効果はもちろんのこと、「熊谷」を世界中に発信する絶好の機会でありますので、しっかりと取り組んでいきたいと思っています。

次に、今泉さんの「市を盛り上げていくために、今後アピールしていきたい事」ですが、今年8月に日本最高気温は、四万十市に譲りましたが、「あついぞ！熊谷」のキャッチコピーは、全国に知れ渡り、今や熊谷市の名を知らない人はいないのではないのでしょうか。今、熊谷市ではこの知名度や、マスコミなどからの注目度を活用して、熊谷市の魅力を広くアピールしています。皆さんもご存知のとおり、国宝の指定を受けた歓喜院聖天堂や、歴史上名高い熊谷次郎直実、うちわ祭に代表される伝統の祭り、国内有数のスポーツ施設である、熊谷スポーツ文化公園など、全国に誇れるものがたくさんあります。

このような熊谷の魅力を、メディアを活用して、みんなで広めていきたいと思っています。

次に、塚田さんの「暑さ対策について」ですが、熊谷市では、暑さから市民を守る健康対策やヒートアイランド対策を中心とした「あつさ はればれ 熊谷流」プロジェクトや、若手市職員による「暑さ対策プロジェクトチーム」の結成、熊谷青年会議所とともに推進している「クールシェアくまがや」など、「暑さ対策日本一」を目指し、独自の暑さ対策を充実させています。

これらの取り組みにより、環境省をはじめとする官民、約2,900団体で構成される「熱中症声かけプロジェクト」が主催する「ひと涼みアワード2013」において、「行政トップランナー特別賞」を受賞し、昨年度の「トップランナー賞」に続き、連続受賞の榮譽を得ることが出来ました。

これからも「暑さ対策日本一」を目指して、様々な「暑さ対策」を充実させていきますので、期待してください。

**議席番号21 奈良中学校 熊田 海斗 議員**

**2019年ラグビーワールドカップを熊谷で開催するためにどのようなPR活動をしているか（総合政策部長）**

熊田 海斗議員さんの「2019年ラグビーワールドカップを熊谷で開催するためのPR活動」についてお答えします。

招致活動の中心として行ってきました署名活動は、現在でも熊谷市役所をはじめ、熊谷ラグビー場などで継続して行っていますので、これからも多くの人に協力をさせていただきたいと思っています。

このほか、ピンバッジなどのグッズや、ポロシャツ、のぼり旗、バナーフラッグなども作製し、多くの人々へPRしているほか、日本ラグビー協会やラグビーワールドカップ2019組織委員会から、情報収集などを行っています。

先月、試合開催会場の条件などが発表されました。2019年大会は、10から12の会場で行われる予定ですので、埼玉県などと協議をしながら、施設改修の計画を作り、来年10月に提出を予定している開催申請書を作成していきたいと思っています。

また、市民皆さんのラグビーに対する関心を高めることも重要なことと考えています。熊谷ラグビー場では、全国高校選抜ラグビー大会をはじめ、トップレベルの試合が数多く開催されておりますので、中学生の皆さんには率先して試合観戦をするなど、市民の皆さんが応援する機運を高めていただきたいと思います。

そして、市内中学校のラグビー部が、県大会、関東大会、さらには東日本大会などで活躍し、多くの皆さんに応援をしていただけるよう、一層の活躍を期待しています。

**議席番号22 奈良中学校 今泉 愛梨 議員**

**市を盛り上げるために、今後アピールしていきたいことはありますか。**

**（総合政策部長）**

今泉 愛梨議員さんの「市を盛り上げるために、今後アピールしていきたい事」について、お答えします。

本市は、平成17年度から「あついぞ！熊谷」のキャッチコピーのもと、様々な市民活動を応援してきました。

その後、平成19年8月16日に、当時の国内最高気温40.9℃を記録し、「あついぞ！熊谷」が全国に知れ渡りました。

ただ、皆さんもご存じの通り、本市の魅力、特色は、暑さだけではありません。

都心からの交通の便も良く、利根川と荒川に育まれた豊かな自然を背景に収穫されるお米や野菜、そして本州で有数の生産量を誇る小麦などの農作物も本市の自慢です。

自然を生かした公園も数多く整備され、特に熊谷スポーツ文化公園内には、国体が開催された陸上競技場やラグビー場など国内有数のスポーツ施設が充実しています。

また、「熊谷うちわ祭」や「熊谷花火大会」に代表される伝統の祭りや催し物、国宝に指定された妻沼地区の歓喜院聖天堂なども宝物です。

そして、平家物語で有名な熊谷次郎直実や日本の女医第1号の荻野吟子などの歴史上の人物だけでなく、現代の文学界を代表する作家の森村誠一先生や、日本を代表する俳人の金子兜太先生も熊谷にゆかりのある人物として有名です。

このように一言では語り尽くせない魅力を、市報やホームページだけでなく、ツイッターやフェイスブックなど様々な手段で、広くアピールしていきたいと思えます。

### **議席番号27 妻沼東中学校 塚田 龍生 議員 暑さ対策について（総合政策部長）**

塚田 龍生議員さんの「暑さ対策について」にお答えします。

熊谷市では、これまでも毎年暑さ対策を進めてきました。

例えば、皆さんの身近なところでは、毎年中学校で開かれる熱中症予防とAEDの使用に関する講座を行う「暑さにまけるな中学生事業」のほか、小学生と高齢者には、オリジナルのクールスカーフを配布しました。

また、全ての小中学校の普通教室にエアコンを設置し、快適な学習環境を作りました。

この他、個々の冷房を切り、一箇所に集まることで、みんなで涼しい場所を共有しようと言うクールシェア運動も進めています。

この、クールシェアスポットにはいくつか種類がありますが、本年度は、中心市街地では、飲食店や商業施設、図書館など、92箇所を緑の多い郊外では、聖天様や大沼公園など、寺社や公園の木陰で涼を感じられるところの115箇所をクールシェアスポットとして位置付けました。

これらの取組が認められ、市や各種団体とともに「クールシェアくまがや」を推進した熊谷青年会議所は、全国青年会議所「アワードジャパン 2012」において、最優秀グランプリを受賞、また、本市は、「熱中症声かけプロジェクト ひと涼みアワード」において、昨年は「トップランナー賞」、本年は「行政トップランナー特別賞」と連続受賞することができました。

これからも、「暑さ対策日本一」を目指し、民間の団体とも協力しながら、街中や郊外の多くの場所で、暑さ対策に取り組んできたいと考えています。



## 質問番号4 市民部関係



議席番号8 熊谷東中学校 <sup>せやま</sup> 瀬山 つきの 議員

### 目が不自由な人用の信号機の設置について

熊谷駅周辺に出かけると、音で信号の色の変化を伝える目が不自由な人用の信号機がありますが、私が普段よく使っている道路では、あまり見かけません。

どのくらいの人が使う道路に設置されているのか、市役所や病院などの施設の周辺で設置されているのか、どのような場所に設置されているのか知りたいと思いました。

音で信号の色の変化を伝える目が不自由な人用の信号機は、市内のどのような場所に設置されているのですか。

議席番号9 玉井中学校 <sup>わたなべ あゆむ</sup> 渡辺 歩 議員

### AED の使用方法と設置箇所について

6月に中学校へ消防署の方にお越しいただき、心肺蘇生法やAEDの使用法について教えていただきました。AEDの使い方に慣れ、いざという時に勇気を出して使う自信ができました。

AEDの使い方については、私たち中学生だけでなく、市民の方にも学ぶ機会はあるのでしょうか。また、熊谷市内には学校以外にどのような所に設置されているのでしょうか。教えてください。



議席番号12 大麻生中学校 <sup>あきやま ももこ</sup> 秋山 桃子 議員

### 予防接種について(インフルエンザ)

インフルエンザの流行で学級・学校閉鎖を防ぐために、集団で予防接種を行えばよいと思います。家庭によっては仕事が休めず、医療機関で接種できない場合が予想されますので、集団で予防接種を受診できないでしょうか。

また、私の家は3姉妹のため、予防接種を受けると、1回に1万円以上費用がかかり、小学生の妹達は2回接種

を受けなければなりません。

そこで、熊谷市から配布される予防接種予診票を医療機関に持参すれば、無料で接種を受けられるように変えられないでしょうか。

**議席番号18 別府中学校 かみやま ひとみ 神山 瞳 議員**

**ニャオざねについて**

今、各地でゆるキャラブームがおこっています。「ニャオざね」は猫と熊谷の名将熊谷直実をモチーフにした、とてもかわいいキャラだと思いますが、知名度が低い気がします。元となった熊谷直実もすばらしい武将なので、もっとPRし、「ニャオざね」を熊谷市のゆるキャラとして全国的に広めて欲しいです。

そこで、現在、熊谷市では「ニャオざね」をどのようにPRし、また、今後どのように広めていこうと考えていますか。



**答弁**

**(市長)**

瀬山 つきの議員さん、渡辺 歩議員さん、秋山 桃子議員さん、神山 瞳議員さんの質問に、私から全般的にお答えし、詳しくは担当部長からお答えします。

はじめに、瀬山さんの「目が不自由な人用の信号機の設置について」ですが、熊谷市内にあります信号機は、埼玉県公安委員会が設置しています。市では、高齢者や障害者の日常生活に配慮した福祉のまちづくりを推進するため、熊谷市交通バリアフリー基本構想を平成14年3月に策定しました。

その中で、JR熊谷駅周辺と籠原駅周辺を中心に、バリアフリー化の重点整備地区を指定し、目が不自由な方のための信号機の設置について埼玉県公安委員会へ働きかけを行ってきました。

現在は、熊谷駅周辺等に設置されていますので、瀬山さんも見たことがあると思いますが、今後も、目が不自由な方の利用度の高い交差点に、順次、設置されていくと思います。

次に、渡辺さんの「AEDの使用方法と設置箇所について」ですが、平成16年7月に医療従事者以外の方のAED使用が認められたため、熊谷市では、「市有施設へのAEDの設置に関する計画」を策定し、人の多く集まる施設へ積極的に設置してきました。

また、AEDは、初めての人でも簡単に使えるように、操作手順を音声で知らせるよう設計されていますが、人が倒れたときなどは、なかなか冷静に行動できないことから、AEDの使い方のほかに、119番への通報や心臓マッサージなども含めた救命講習会

等を市民の方を対象に、消防本部において実施してきました。

「暑さに負けるな中学生事業」で渡辺さんも講習を受講したと思いますが、この事業を通じ、救命の重要性を理解してもらおうとともに、命の大切さを中学生の皆さんに学んでいただきたいと思います。

次に、秋山さんの「予防接種について」ですが、熊谷市では、予防接種の機会を安定的に確保し、市民全体の免疫水準を維持するため、予防接種法に基づく定期接種を実施しています。

インフルエンザの流行による学級・学校閉鎖を防ぐために、集団による予防接種を行うことは、大変有効であると思いますが、より安全性を確保するため、医療機関で個別に接種してもらっています。

また、インフルエンザの予防接種については、予防接種法の改正により、65歳以上の高齢者が定期接種の対象となりましたので、高齢者に限り費用の一部を助成しています。

これからも、インフルエンザをはじめとする疾病の発生やまん延予防のため、予防接種の接種率の向上に努め、市民の健康づくりに取り組んでいきたいと考えています。

次に、神山さんの「ニャオざねについて」ですが、ニャオざねは、平成20年に、猫が市内のいたるところにいるように、市民活動も市内のいたるところで活発に行って欲しいという思いから、猫をモチーフにして、名前を募集した結果、熊谷の武将である熊谷次郎直実をかけた、市民活動イメージキャラクターとして誕生しました。

その後の5年間のPR活動により、ニャオざねが、多くの市民の皆さんに愛され、知られるようになりましたので、今年の7月からニャオざねを本市のマスコットキャラクターと位置づけ、これまでの市民活動だけでなく、商業や観光振興、地域行事等、各種イベントに着ぐるみの貸し出しを行い、活動の幅を広げていくこととしました。

現在、ニャオざねシャープペンなどの「ニャオざねグッズ」を販売しておりますが、近々、キティちゃんとニャオざねがコラボしたグッズも販売する予定ですので、ご期待ください。

なお、今月の23、24日には、羽生市で行われる「全国ゆるキャラサミット」に、今年も参加しますので、神山さんにも足を運んでいただき、ニャオざねを応援していただきたいと思います。

## **議席番号8 熊谷東中学校 瀬山 つきの 議員**

### **目が不自由な人用の信号機の設置について（市民部長）**

瀬山 つきの議員さんの「目が不自由な人用の信号機の設置について」にお答えします。

熊谷警察署に確認したところ、音により歩行者を誘導する信号機の設置については、歩行者数が何人以上という基準はなく、目が不自由な方の利用度が高い交差点に、順次設置しているとのことでした。

また、現在市内においては、ピヨピヨという音などにより信号の色を知らせる信号機が公共機関や病院の周辺などに56箇所設置されています。

さらに、熊谷駅周辺や市役所前、熊谷盲学校周辺など、特に利用度が高い交差点8箇所には、「ここは、どこどこの交差点です。横断距離は何メートルです。」という交差

点情報と、「信号が青になりました。」「信号が赤に変わります。」という信号の変化を音声で案内する信号機が設置されています。

瀬山さんも交差点等で困っている方を見かけたときは、優しく声をかけ、サポートしてあげてください。

#### **議席番号9 玉井中学校 渡辺 歩 議員**

##### **AEDの使用方法と設置箇所について(市民部長)**

渡辺 歩議員さんの「AEDの使用方法と設置箇所について」にお答えします。

はじめに、AEDの使い方の受講機会についてですが、いざというときにAEDを誰もが使え、友人たちを助けることができるよう中学校で救命講習を実施しています。

また、多くの市民の方にAEDの使い方を学んでいただくため、消防本部が救命講習会を開催したり、地域や会社などに出かけて救命講習を行っています。

次に、AEDが設置されている施設ですが、熊谷市では、市有施設へのAEDの設置を計画的に進めています。その結果、皆さんが学んでいる中学校のほか、市役所や行政センターなどの施設、公民館や文化会館などの文化施設、体育館やプールなどのスポーツ施設、老人福祉センターなどの福祉施設、保育所や児童館などの子供の施設など、現在、137施設に設置しています。

このほか、人が多く集まる病院や歯科医院、駅、金融機関、百貨店なども、独自に設置していますので、渡辺さんもいろいろな施設に行ったときに、AEDが設置してあるか確認してみてください。

#### **議席番号12 大麻生中学校 秋山 桃子 議員**

##### **予防接種について(インフルエンザ)(市民部長)**

秋山 桃子議員さんの「予防接種について」にお答えします。

はじめに、集団接種についてですが、平成6年の予防接種法の改正により、集団接種から、原則、個別接種で行うこととなりましたので、熊谷市では、予防接種をかかりつけ医療機関で、個別に受けてもらうことにしました。

予防接種をする際に、医師が接種後の副反応等について十分に説明し、保護者がよく理解し納得した上で接種を受けることにより、事故防止に役立っていますので、引き続き個別接種で受けていただきたいと思います。

次に費用助成についてですが、熊谷市では、予防接種法により定期接種となっているBCGや日本脳炎などのほか、中学生等の女子を対象とした子宮頸がん予防ワクチンや、乳幼児へのヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンなど、現在、10種類の予防接種を無料で行っています。

インフルエンザについては、65歳以上の高齢者が予防接種法に基づく定期接種の対象となったことから、高齢者の方には、1回1,000円の自己負担で予防接種が受け

られるよう助成しています。

しかし、高齢者以外の方は、任意接種となることから、費用の助成は難しいと考えています。

## 議席番号18 別府中学校 神山 瞳 議員

### ニャオざねについて(市民部長)

神山 瞳議員さんの「ニャオざねについて」にお答えします。

昨年実施された「ゆるキャラグランプリ」では、ニャオざねは、865体中、138位という結果でした。

ニャオざねのこれまでのPRは、市民活動のイメージキャラクターとして誕生したことから、市民活動に関するパンフレットにイラストを盛り込んだり、着ぐるみで、ニャオざねまつりをはじめ、さくらマラソンや産業祭など、市が主催するイベントに出演しました。

また、ストラップやぬいぐるみ等、「ニャオざねグッズ」を作成、販売するなど、PR活動を広げてきました。

市のマスコットキャラクターになってからは、テレビ局からの出演依頼があり、日本テレビの「ミヤネ屋」や「ポン！」という番組にも出演し、熊谷市やニャオざねをPRしてきました。また、他市町村からの出演依頼や着ぐるみの貸し出しも、大変多くなってきていますので、今後もニャオざねのPR活動により、認知度もあがっていくものと思います。

これからも新しいグッズの販売を行ったり、市のホームページ等でニャオざねをPRしていくことで、県内はもとより、全国的に愛される存在になるよう努めていきたいと考えています。



## 質問番号5 福祉部関係



議席番号32 江南中学校 <sup>あらい しほ</sup>新井 思歩 議員

### 「高齢化社会」へのサービスやサポート

近年、高齢者の方が増え、「少子高齢化社会」と呼ばれるようになっていきます。一昨年から江南中では江南地区防災訓練に参加し、高齢者の方の家などに安否確認に行きました。そのとき、私たちの地域も高齢者の方がとても多いと実感しました。高齢者の中には、車の運転が困難な人や、足が不自由で買い物などの外出が自由にできなくて困っている人も少なくないと思います。

そのような方々に対して、熊谷市では宅配サービスなどの具体的なサービスやサポートをしていることはありますか。また、私たち中学生でも何かできることはありますか。

### 答弁 (市長)

新井 思歩議員さんからの質問に、私から全般的にお答えし、詳しくは担当部長からお答えします。

熊谷市では、65歳以上の高齢者の割合が24%を超え、市民の約4人に1人が65歳以上、約10人に1人が75歳以上という高齢者人口が年々増えていく状況にあります。このような高齢化は全国的な社会現象となっており、自分だけでは日常生活が困難な高齢者や一人暮らしの単身高齢者も増えている傾向にあります。

このため、介護老人福祉施設への入所支援を始め、ホームヘルプサービスや日帰りデイサービスなど介護保険制度によるサービスのほかに、日常生活に援助を必要とする高齢者には、市の事業として、昼食の配食やふとん乾燥などの高齢福祉サービスを行っています。

このほか、大規模災害の備えとして、一人暮らしの高齢者など、「災害時に自力では避難が困難な方」として名簿登録いただくことにより、民生委員さんや自治会長さんを中心とする地域の方々に日頃から高齢者等の見守り支援をいただけるような体制整備を進めています。

また、江南中学校では平成24年度に「実践的防災教育総合支援事業」の実践校に国から指定され、地域の高齢者等の安否確認や避難所開設・運営の体験的な取組も行われています。

市としては「いきいきあんしん元気で長寿のまち」づくりを目指して、これからも高齢

者への福祉サービスやサポートの充実を図っていきますが、新井さんには、毎日の通学途上において、「郵便受けが一杯になっている。」「いつもと様子が違う。」など、何か変わったことを感じたような場合には、ご両親や学校の先生に連絡をいただくことが、高齢者等の支援につながることにありますので、福祉の心を持ってサポートをしていただければと思います。

## 議席番号32 江南中学校 新井 思歩 議員

### 「高齢化社会」へのサービスやサポート（福祉部長）

新井 思歩議員さんの『「高齢化社会」へのサービスやサポート』について、お答えします。

高齢者へのサービスとしては、自宅では介護が困難な高齢者等に特別養護老人ホームという介護福祉施設への施設入所支援を始め、ヘルパーが自宅を訪問して食事や入浴の介助、炊事や洗濯などを行うホームヘルプサービス、介護施設に通って食事・入浴などのサービスを受ける日帰りデイサービスなどが介護保険で利用できるようになっています。

市が実施している事業としては、見守りも兼ねて昼食を自宅まで配達する配食サービス、寝たきりや一人暮らしの高齢者宅に訪問し、食事の用意や掃除、洗濯、買い物など、高齢者が自宅で自立した生活が送れるような支援を行っています。

また、一人暮らしの高齢者の急病に備えて、自宅で緊急ボタンを押すと消防署に連絡が入る機器の貸し出しを行っているほか、市職員、民生委員さん、自治会長さん、警察、消防を始め、電気、ガス、郵便などの生活関連事業者が地域に暮らしている高齢者等の異変に気づいた場合に市に連絡が入る協力・連携体制を整えています。この連携体制により、高齢者の孤立死を防げたという事例もあります。

このほか、市では介護を受けたり、病気で寝たきりになったりせずに、自立して健康に生活ができるよう、元気な高齢者を対象に、介護予防としての体操教室を始め、ゲートボール大会や芸能大会などを実施しています。

これからも、高齢者が住み慣れた地域で、元気に暮らせるような高齢化社会に対応したサービスやサポートの充実を図っていききたいと思います。



## 質問番号6 環境部関係

議席番号4 富士見中学校 <sup>かとう あき</sup>加藤 碧姫 議員

### 年末年始のゴミの不法投棄について

年末年始は、どの家も大掃除を行います。しかし、ゴミ収集が一週間近くありません。そうすると、外にゴミを出してはいけないのに出してしまう人がいたりすると、一人出し、二人出し…とゴミがどんどん増えてしまいます。ゴミの不法投棄は町の美化にも悪影響ですし、放火などの防犯の面でも危険です。

熊谷市では、なぜ年末年始のゴミ収集がないのですか。また、今後行う計画などはありますか教えてください。



議席番号11 大麻生中学校 <sup>ならはら がく</sup>檜原 岳 議員

### 熊谷市の地球温暖化対策について

最近では、地球温暖化が進行し、その代表的な例として平均気温の上昇などがあげられます。熊谷市の対策として、各学校で行っている壁面緑化や熊谷駅前の冷却ミストなどがあり、その役割を果たしています。ですが、地球温暖化は、今、この1分、1秒の間でも進行しています。いろいろな国々、各団体がこの問題の解決に導くために今、自分にできることを精一杯行っています。

熊谷市でも、壁面緑化や冷却ミストのほかには、どのような地球温暖化対策を行っているのでしょうか。



議席番号31 江南中学校 <sup>しばさき りゅうすけ</sup>柴崎 竜輔 議員

### 熊谷市での美化運動について

江南中ではみんなが気持ちよく生活できる美しい学校を目指しています。目標達成に向けて美化委員を中心に、定期的に清掃重点箇所を定めて普段の清掃に加えて掃除をする「江南中を美しくする運動」という活動を全校生徒で取り組んでいます。先日、うちわ祭りの次の日に車で駅前を通ったら道端にごみがたくさん

落ちていました。祭りに多くの人があるのは歓迎ですが、その後の片づけなどが課題だと思いました。

熊谷市として市内の美化のために取り組んでいることはありますか。また、その中で私たち中学生が取り組めるものはなにかありますか。

## 答弁

### (市長)

加藤 碧姫議員さん、楢原 岳議員さん、柴崎 竜輔議員さんの質問に、私から全般的にお答えし、詳しくは担当部長からお答えします。

はじめに、加藤さんの質問のゴミ収集について、お答えします。

熊谷市では、定期的なゴミ収集のほか、多くのゴミが発生する年末年始やお祭りの時など、特別な収集を行っています。また、3R運動の推進に取り組んでいます。3Rとは、リデュース：ゴミの発生を減らす、リユース：繰り返し使う、リサイクル：ゴミの再生利用のことで、この優先順位で、ゴミの削減に努めるのがよいという考え方のことですが、熊谷市でも、ゴミの分別の徹底と再資源化によるゴミの減量を進めていますので、皆さんも、日頃からゴミを減らすよう心がけてください。

次に、楢原さんの質問の地球温暖化対策ですが、地球温暖化の進行は、人間が豊かで快適な生活を送るため、石油や石炭等の化石燃料を大量に燃やし、CO2などの温室効果ガスを排出し続けてきたことが原因であると言われています。

その影響による気温の上昇は、海面の上昇や気候変動に伴う台風や洪水の増加、生態系の変化をもたらし、日常生活にも影響をおよぼしていることから、温室効果ガスの排出量を減らす対策が重要です。

熊谷市には、県内に2市しかない、地球温暖化防止活動推進センターがありますが、そこでは、地球温暖化防止に係る普及・啓発や相談活動に取り組んでいます。

皆さんも、学校や家庭など身近なところから、節電や省エネ行動の実践をお願いします。

次に、柴崎さんの質問の美化活動について、お答えします。

熊谷市環境基本計画では、「環境美化の推進」を施策の一つとして掲げています。柴崎さんの中学校では、校内を自分たちの手で美しくする運動を全校生徒で取り組んでいるということですが、とても素晴らしいことだと思います。

これからも、美化活動を継続して中学生の皆さんが清々しい気持ちで学習や校内活動ができる環境を保ち続けてください。

#### **議席番号4 富士見中学校 加藤 碧姫 議員**

##### **年末年始のゴミの不法投棄について(環境部長)**

加藤 碧姫議員さんの、「年末年始のゴミの不法投棄について」にお答えします。

熊谷市では燃えるごみについては、市内を東西に分け、東コースは月曜日・木曜日、西コースは火曜日・金曜日とそれぞれ週2回の収集をしています。

年末の市役所の一般業務は、12月28日までですが、年末年始のゴミの収集については、大掃除などで市民の皆さんから多量のゴミが出るのが予想されるため毎年12月30日まで収集を行っています。

年始は、1月4日から収集を始めます。

加藤さんの地域は東コースになりますので、今年の年末は12月30日まで収集します。

市民の皆さんには、これからも決められた日以外のごみを出さないよう、また、工夫してごみを減らすよう市報などでお知らせしていきます。みなさんも日常生活の中で、先ほど市長の話にありましたように、3R運動の取組にご協力してください。

#### **議席番号11 大麻生中学校 檜原 岳 議員**

##### **熊谷市の地球温暖化対策について(環境部長)**

次に、檜原 岳議員さんの、「熊谷市の地球温暖化対策について」にお答えします。

熊谷市では、平成25年度「あつさ はればれ熊谷流」の事業の中で、地球温暖化対策に取り組んでいます。

主なものは、太陽光発電システムや効率の良い給湯器を住宅や事業所に設置した場合の補助、熊谷市の土地を貸してメガソーラー発電を行う事業、燃費が良く排気ガスの少ない軽自動車に新しく買い替えた場合の軽自動車税相当額の補助などを行っており、いずれも二酸化炭素の排出を減らす対策として、効果的であると考えています。

また、熊谷市地球温暖化防止活動推進センターでは、主に節電・省エネに関する相談を受けたり、講師を派遣したりして、地球温暖化対策の重要性についての啓発や広報活動を行っています。

温暖化対策は、市民、事業者、行政が一体となって取り組んでいかなければ効果が上がりません。このため、みなさんも家庭でみどりのカーテンや打ち水に取り組んだり、使用していないときのエアコンや電気はこまめに消すなど、身近にできることからご協力をお願いします。

**議席番号31 江南中学校 柴崎 竜輔 議員  
熊谷市での美化運動について(環境部長)**

柴崎 竜輔議員さんの、「熊谷市での美化活動について」にお答えします。

熊谷市では、うちわ祭りなど特別な行事に発生するごみは、市職員等が翌日の朝にごみの回収を行って、お祭りがきれいな状態で行えるように努めています。

また、自治会ごとに環境美化推進員さんを委嘱して、ごみ集積所を中心とした環境美化活動を行っているほか、春と秋の年2回のごみゼロ運動では、市内各地域で道路や水路の清掃活動を通し、まちの美化に取り組んでいます。

さらに、公園サポーターとして、公園の除草や清掃を自治会等に行っていた活動があります。

このほか、美しいまちづくりを推進するために、広く市民の皆さんからボランティアを募集し、フラワーキーパーとしてコミュニティ広場等に季節に応じた花を植栽しています。これには、富士見中学校の生徒の皆さんにも協力していただいています。

中学生の皆さんには、こうした活動の中でできることから取り組んでいただきたいと思います。



## 質問番号7 産業振興部関係



議席番号5 大原中学校 <sup>やはぎ</sup> 矢作 <sup>はるき</sup> 元希 議員

### 熊谷うちわ祭が開催される効果について

熊谷の夏の風物詩とも言えるうちわ祭りですが、「うちわ祭による市街地の経済効果は・・・」という話をあまり聞きません。伝統的な祭りという以外に、市外からも多くの人が来場し、地域の活性化に貢献していると思います。

そこで、うちわ祭りが、市内の活性化には、どのような影響を与えているか教えてください。

議席番号16 吉岡中学校 <sup>よしなが</sup> 吉長 <sup>かさき</sup> 花咲 議員

### シャッター商店街について

鎌倉町や17号沿いのシャッター商店街についてお尋ねします。

個人商店には、大型スーパー等にはない個人商店ならではの良さがあり、それをもっと大切にしてほしいと考えます。熊谷市では、個人商店の良さを大切にするため、どのような方策を考えていますか。



議席番号20 三尻中学校 <sup>たに</sup> 谷 <sup>れいな</sup> 莉菜 議員

### 五家宝について

熊谷の銘菓「五家宝」について伺います。

五家宝を熊谷の銘菓としてもっと全国に広め、「暑い街」以外のイメージも大切にしたいと思います。

五家宝を全国に広めるために市としてはどんなことを考えていますか。





議席番号 24 大幡中学校 なかむら ゆうき 中村 優希 議員

### 熊谷市の企業誘致について

先日のワークショップで、税金の収入が少子高齢化により減少していることを学びました。税金の収入が増えれば、教育にかけられる費用も増えると思いました。そこで考えたのが、企業を誘致することです。あるとき私は、テレビを見ていると企業誘致によって、大きな税金の収入が入るというニュースを見ました。そこで熊谷市にもそういう取り組みがあるのかを少し調べてみました。「企業立地奨励金制度」があり、条例に基づき企業を指定しているようでした。しかし、立地支援ガイドだけで、こちらから熊谷市の良さをアピールしている部分が見えません。

私はよく熊谷駅に行きます。駅付近は、開発が進み、新しいものがたくさんできたと思います。熊谷の一市民としてより熊谷の発展を望み、企業を誘致するに当たって、熊谷市が企業にどんなアピールしているのか、また大きな企業を今後誘致する計画や予定があるかどうかお聞かせください。よろしく願います。

### 答弁

#### (市長)

矢作 元希議員さん、吉長 花咲議員さん、谷 莉菜議員さん、中村 優希議員さんの質問に、私から全般的にお答えし、詳しくは副市長及び担当部長からお答えします。

最初に矢作さんの「熊谷うちわ祭が開催される効果について」にお答えします。

私たちの郷土・熊谷には、春のさくら祭に始まり、夏のうちわ祭・花火大会、秋のえびす祭と、多くのお客様をお迎えするビッグイベントが沢山あります。特に、うちわ祭は、熱いおもてなしの祭りで、多くのお客様により、飲食や物販をはじめ、関連する様々な消費活動が誘発され、地元経済に11億円を超える経済効果をもたらしたとする試算もあります。

うちわ祭には、こうした経済効果のほか、熊谷市の知名度の向上、参加する市民のコミュニティ意識の高まりなど数字で表わせない効果もあり、こうした効果が熊谷市全体の活性化に大きく役立っていることから、これからもうちわ祭が盛大に開催されるよう、取り組んでいきたいと考えています。

次に、吉長さんの「シャッター商店街について」にお答えします。

街なかに空き店舗が目立っており、私自身も、非常に残念に思っております。東日本大震災の時、「いち早く復興したのは、大規模なデパートではなく、地元の商店街だった。」と伺っております。震災に限らず、進展する高齢社会のなかで、人と人との「つながり」こそが大切で、地元商店街の財産であると考えております。

熊谷市としても、商店街による高齢者の買い物支援事業を支援するとともに、商店街に有利なプレミアム付き商品券を発売するなど、商店街の支援を進めています。

これからも引き続き、商店街や個人商店が元気になるよう応援していきたいと考えています。

次に、谷さんの「五家宝について」にお答えします。

谷さん、五家宝はお好きですか。最近では、「末永く」と銘打った長い五家宝を販売したり、チョコ味、ココナッツ味といった変わり種を作ったりと、五家宝屋さんの新たな挑戦が行なわれています。熊谷市でも、ヘルシーな五家宝の良さを前面に出しつつ、インターネットの活用やイベント出店、テレビなどのメディアへの出演等を通じて知名度向上や情報発信に努めています。

皆さんも、お土産には、是非、熊谷の五家宝をご利用いただき、全国に広めていきましょう。

次に、中村さんの「熊谷市の企業誘致について」ですが、中村さんが考えたとおり、企業誘致は、市民皆さんの働く場所の確保や、税収が増加し、市民サービスに使える財源の確保に大きく貢献することになります。こうしたことから、市内に立地した企業に奨励金を交付する、県内でもトップレベルの優遇制度を作り、積極的な企業訪問を行うなど、いろいろな取り組みを行っています。

また、大きな企業の誘致予定ですが、冷蔵庫や洗濯機など、世界一の生産シェアを誇る家電メーカーである「ハイアール」の、研究開発施設が、熊谷にできる予定です。ここで開発された製品が世界へ流通していくことは、市民にとっても大きな誇りになるものと考えています。

今回、皆さんに提案していただいた意見を活かしながら、熊谷市のにぎわい、活力を向上させ、そこに暮らす皆さんが誇りを持てる「ふるさと熊谷」を確立し、皆さんの世代に引き継ぎたいと考えています。

#### **議席番号 24 大幡中学校 中村 優希 議員**

##### **熊谷市の企業誘致について（副市長）**

中村 優希議員さんの「熊谷市の企業誘致について」にお答えします。

まず、「企業誘致に当たり、どんなアピールをしているのか」についてですが、熊谷市に立地した企業に対し、土地建物などにかかる税金や太陽光発電等の環境施設を設置した費用を対象とした奨励金に加え、新たに熊谷市民を雇用した場合などに交

付される「奨励金制度」をつくり、企業誘致を推進しております。

また、発達した周辺道路網や、新幹線駅を有することを始めとした、熊谷市の魅力をPRするための「企業立地支援ガイド」を発行するとともに、市内にある工業用地の情報をとりまとめた「工業用地物件案内」を作成し、ホームページや企業訪問等を通して、企業誘致に向けた情報発信をしているほか、市長みずから、企業誘致のために大阪まで足を運ぶなど、積極的なトップセールスを展開しております。本日、この「熊谷市企業立地支援ガイド」を皆さんのお手元にお配りしましたので、是非、ご覧になっていただきたいと思っております。

次に、「大きな企業の誘致予定について」ですが、先程、市長からお答えしたとおり、ハイアールの研究開発施設が、来年の完成を目指して現在準備を進めています。また、寄居町にはホンダの新工場が操業を開始したことから、関連企業の誘致についても、熊谷市の魅力を生かしながら、積極的に取り組んでいきたいと考えています。

#### **議席番号5 大原中学校 矢作 元希 議員 熊谷うちわ祭が開催される効果について（産業振興部長）**

矢作 元希議員さんの「熊谷うちわ祭が開催される効果について」にお答えします。

関東一の祇園と称される「熊谷うちわ祭」は、毎年7月20日から開催され、3日間で延70万人以上の方々にお越しいただいております。

この経済波及効果については、平成23年のうちわ祭において、3日間で約11億200万円の効果があったと試算されています。この主な内容は、祭運営費のほか、露店や市街地に立地している店舗での飲食や購買、公共交通機関や駐車場の利用、家庭内でのお祭り向けの支出などを推計したものです。

こうした経済波及効果のほか、熊谷市の知名度向上と来訪者の増加、市民の盛り上がりと地域コミュニティの連携強化、個人個人に残る思い出や愛着といった部分までを含め、数字で表せない影響・効果には大きいものがあります。

このように、うちわ祭は、熊谷市の活性化に、直接的・間接的に大きく作用していることから、熊谷市の内外の多くの方々楽しんでいただけるよう、これからも支援していきたいと考えています。

#### **議席番号16 吉岡中学校 吉長 花咲 議員 シャッター商店街について（産業振興部長）**

吉長 花咲議員さんの「シャッター商店街について」にお答えします。

国道17号沿いをはじめとする街なかには、閉店したままの店や駐車場となっているところが多く見られます。こうした状況は、品揃えが豊富で、価格も安い大型店の進出、個人商店経営者の高齢化や跡継ぎ不足、インターネット販売の拡大等が大きな要因と考えられます。

吉長さんのおっしゃるとおり、個人商店は消費者との距離が近く、ご近所付き合いなどの地域コミュニティ形成に重要な役割を担っています。市内においても、上熊谷商店

街では、「安心お助け隊事業」として、高齢者の買い物支援や生活支援活動を実施しており、熊谷市としても、この商店街活動を支援しています。

また、先月には、消費活性化対策として、第3回目となるプレミアム付き商品券を発売し、好評により即日完売となりました。今回は個人商店等での利用を促すため、通常10%のお得分を15%に拡大させた小規模店舗の専用券も販売し、商店街の応援をしています。

人口が減少していく社会状況の中で、店舗間の競争は、ますます厳しくなっていくと考えられますが、お客様のニーズに応え、顔と顔をあわせての販売や相談等、きめ細やかなおもてなしが提供できる商店街や個人商店の形成を目指し、シャッター商店街が無くなるよう、引き続き、市としても支援していきます。

## 議席番号20 三尻中学校 谷 莉菜 議員 五家宝について(産業振興部長)

谷 莉菜議員さんの「五家宝について」にお答えします。

五家宝は、熊谷の銘菓のみならず、草加せんべいや川越の芋菓子とともに、埼玉三大銘菓の一つでもあります。そのPRのため、熊谷市や観光協会のホームページ、観光情報誌等に掲載するとともに、インターネット上の埼玉県公式観光サイトや埼玉県物産観光協会の公式ショップにも掲載いただいています。

また、本年度は「せたがや区民まつり」や都庁都民広場における「ふるさと47ビレッジ」など、各地で開催されるイベントで販売や試食品の提供等を実施するとともに、日本テレビのPON等の番組に出演するなどし、情報発信に努めているところです。

さらに、17日に熊谷スポーツ文化公園で開催される「全国育樹祭」での物産販売や23日、24日に開催する「熊谷市産業祭」における実演販売等も予定しています。控えめな甘さで消化も良く、滋養に富み、ヘルシーという五家宝の良さを前面に出しつつ、これからも引き続き、全国に向けて広くPRしていきたいと考えています。



## 質問番号8 都市整備部関係



議席番号7 熊谷東中学校 <sup>わかぞの こうすけ</sup> 若園 昂祐 議員

### 交通にかかわる設備の今後について

熊谷の中心部では、車道・自転車道・歩行者道と  
いうように道路が3つに区切られている場所が見ら  
れますが、今後、この3つがそろそろ道路が、より多  
くの地域に整備される予定はありますか。

なぜなら、このような道路の設備が整い、そのル  
ールを守る人が増えていけば、自転車と歩行者との  
事故が減るのではないかと思ったからです。



議席番号17 別府中学校 <sup>ながい はじめ</sup> 永井 肇 議員

### 荒川のサイクリングロードの充実について

サイクリングロードは、安全に自転車に乗るために大  
いに役立つものと考えます。しかし、荒川のサイクリング  
ロードは自転車左側通行を意識させる真ん中の線がな  
かったり、大きな道路を横断するとき危険だったりする場  
所があります。

また、荒川のサイクリングロードを充実させることで、自  
転車が趣味になったり、通学・通勤にも自転車を使うよう  
になったりする人が増え、自動車を使う機会が減り、エコにもつながると思います。

以上、安全、エコの2つの荒川のサイクリングロードの充実を提案します。また、市と  
して、荒川のサイクリングロードの充実について既に計画していることはありますか。

議席番号29 妻沼西中学校 <sup>もり しょうご</sup> 森 翔吾 議員

### さくら運動公園野球場のトイレの整備について

僕は、部活の大会等でさくら運動公園の野球場を利用  
します。その時感じるのは、広い公園の割にトイレの数が  
少ないということです。さくら運動公園にはさまざまな施設  
があり、野球だけでなく試合の観戦、テニス、サッカーな  
ど色々な目的で利用する人がたくさん集まる場所だと思  
います。その人達の中には、僕と同じように感じている人  
もたくさんいるのではないのでしょうか。また、野球部の僕と



しては、トイレの場所が第2、第3球場から遠いのも気になります。

ぜひ、さくら運動公園のトイレの整備を進めて欲しいですが、いかがでしょうか。

## 答弁

### (市長)

若園 昂祐議員さん、永井 肇議員さん、森 翔吾議員さんの質問に、私から全般的にお答えし、詳しくは、担当部長からお答えします。

初めに、若園さんの「交通にかかわる設備の今後について」ですが、自転車は、環境に優しく健康にも良い乗り物として、利用者が増えています。その一方で、自転車に関係した交通事故が急増し、自転車の通行環境の整備と交通ルール・マナーの普及が急がれています。

熊谷市は、平成20年1月に、国の「自転車通行環境整備モデル地区」の指定を受けています。また、昨年3月、熊谷市中心市街地道路空間整備計画を策定し、国・県とも連携を図り、歩行者、自転車、自動車が安全・安心に利用できる自転車道等の整備を進めています。

これからも、歩行者、自転車、自動車等が共に安全に通行できる交通環境の整備を進めていきたいと考えています。

次に、永井さんの「荒川のサイクリングロードの充実について」ですが、自転車には、風を感じて、まちの中や自然の中を駆け抜ける開放感や爽快感があるなどの理由から、自転車を活用する人が増えています。

熊谷市では、まちづくりのビジョンを示した「熊谷市総合振興計画」の中で、自転車道のネットワーク化の検討を位置づけ、荒川のサイクリングロードの整備についても、この取組の一環として、国の協力をいただき、堤防上の舗装整備を進めてきました。

さらに、安全で利用しやすい荒川のサイクリングロードの充実に努めていきたいと考えています。

次に、森さんの「さくら運動公園野球場のトイレの整備について」ですが、さくら運動公園は、昭和45年から、野球場、陸上競技場、テニスコート、屋外・屋内プールなどの施設を順次整備してきました。また、新たな取り組みとして、多くの市民の方の協力をいただき、多目的広場外周の植樹や、広場内の芝生化なども行っています。

これらの施設利用のみならず、ジョギングやグランドゴルフなど様々な利用もあり、熊谷市のスポーツ・レクリエーションの活動拠点として、多くの市民の方に親しまれる公園となっています。今年度、多くの利用者等から要望のある野球場のスコアボードの改修など、大きな工事を行ないませんが、これからも、トイレを含む園内の施設を計画的に整備し、施設の充実を図りたいと考えています。

### **議席番号7 熊谷東中学校 若園 昂祐 議員**

#### **交通にかかわる設備の今後について（都市整備部長）**

若園 昂祐議員さんの「交通にかかわる設備の今後について」にお答えします。

熊谷市は、地形的に平坦で、晴天率も高いことから、自転車利用に適した地域と考えています。また、利便性や健康志向などから、利用者の増加がみられます。

しかし、一方では自転車の関係した交通事故は急増し、特に、歩行者と自転車が接触する事故が増えています。このため、歩行者と自転車の通行に配慮した道路の整備が必要となっています。

若園さん質問の自転車道等の整備予定ですが、現在、熊谷駅周辺の国道17号、市役所通線及び北大通線等の主要な道路への、自転車道等の設置計画を策定し、既に、中央交番前の県道太田・熊谷線やさいたま博通りの一部を整備しています。

今後さらに、整備を進め自転車道のネットワーク化を図って行きたいと考えています。

### **議席番号17 別府中学校 永井 肇 議員**

#### **荒川のサイクリングロードの充実について（都市整備部長）**

永井 肇議員さんの「荒川のサイクリングロードの充実について」にお答えいたします。

熊谷市には、荒川と利根川の河川堤防上に大規模自転車道が整備され、また、歴史、花、自然、グルメなど、地域のみどころスポットをまとめた「自転車みどころスポットを巡るルート100」に5つのルートが紹介されるなど、サイクリングを楽しむ絶好の環境があります。

また、永井さんの提案にありますように、自転車利用者を増やし、自動車から自転車へ移動手段を変えることは、「エコなまちづくり」を進めるうえで、有効な手法の一つであると考えています。荒川のサイクリングロードは、自転車道のネットワーク化を進めるため、河川堤防上の舗装と白線の整備を国が実施し、自転車利用者等の安全確保を図るため看板等の設置を市が行っています。

今後、一部未舗装区間の整備と安全対策を実施していきたいと考えています。

### **議席番号29 妻沼西中学校 森 翔吾 議員**

#### **さくら運動公園野球場のトイレの整備について（都市整備部長）**

森 翔吾議員さんの「さくら運動公園野球場のトイレの整備について」にお答えします。

公園球場は、昭和53年に、社会人野球、高校生の甲子園の予選大会やプロ野球公式戦までに対応した本球場を整備し、更に、昭和57年に、少年野球から社会人野球まで幅広く、多くの人に野球を楽しんでいただくため、第2、第3球場を整備しています。3つの野球場を併せますと、年間約7万人と多くの利用をいただいています。

トイレにつきましては、公園内の施設ごとに設置していますが、既設トイレの利便性に配慮すると共に、利用状況など確認しながら、新たな設置も検討して行きたいと考えています。

## 質問番号9 建設部関係

議席番号14 中条中学校 <sup>よしの</sup>吉野 <sup>ももか</sup>百花 議員

### 道路の舗装について

私の登下校する道は、歩道と車道を分ける白線が消えかかっていたり、歩道の幅が極端に狭かったり、道路の端が崩れていたりします。毎日多くの生徒や近隣の方たちも通るので、大変危険です。熊谷市内には、このような場所が他にもあると思います。これらの危険な箇所を舗装し直す予定はありますか。



### 答弁

#### (市長)

吉野 百花議員さんの質問に私から全般的にお答えし、詳しくは担当部長からお答えします。

全国各地で登下校時の児童・生徒の皆さんが交通事故にまきこまれる痛ましい事件、事故が多発しています。熊谷市では、交通事故から子供たちを守るため、学校・PTA・自治会及びボランティアの皆さんが力を合わせ、さまざまな活動を行っています。特に小学校の通学路を対象とする交通安全対策事業は、平成28年度を目標に全ての小学校で実施します。中条小学校では、今年度実施していきます。

また、交通事故多発区域の自動車の制限速度を時速30キロメートルにするゾーン30整備事業も、平成24年度から計画的に実施しています。

これからも、皆さんが安心して通学できる道路環境を整備していきますので、皆さんも交通事故にあわないよう交通ルールをしっかりと守ることをお願いします。

議席番号14 中条中学校 吉野 百花議員

### 道路の舗装について（建設部長）

吉野 百花議員さんの「登下校の道で危険な箇所を舗装し直す予定について」にお答えします。

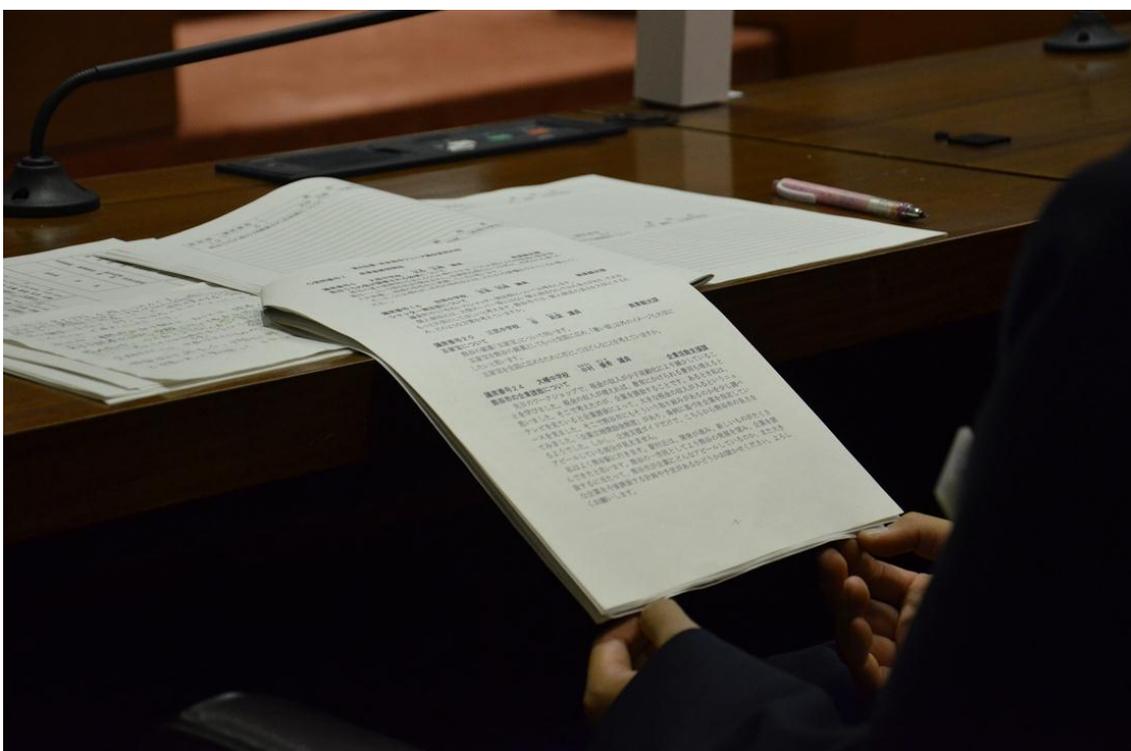
熊谷市では、平成24年度から小学校を中心に半径約500メートルの範囲の通学路について、道路のくぼみを直し舗装をし直した後、白線やグリーンベルトをひくなどの交通安全対策を実施しています。

また、ガードレールや水路へ転落しないための防護柵なども設置することで、より安全安心な通学路づくりに取り組んでいます。この事業は、熊谷市の小学校29校全てで実施していく予定です。

また、市の担当職員のパトロールや市民の皆様からのご連絡により、国や県

などと協力し、道路の補修、カーブミラーの調整、草刈りなどの交通安全対策も実施しています。

吉野さんも、道路の危険箇所を見かけましたら、ご面倒でも、市役所にご連絡ください。大きな事故とならないよう、できるだけ早く対応していきます。



## 質問番号10 教育委員会関係

議席番号1 荒川中学校 <sup>よしおか なおや</sup>吉岡 直哉 議員

### プールの改築について

現在、私の通う荒川中学校のプールは、建造されてから約50年になります。今年の7月には、2年生を対象とした親子奉仕作業で、プールの清掃からペンキ塗りなどを行いました。一昨年度には、プールろ過機が設置されましたが、老朽化が進んでおります。

先日いただいた資料によりますと、小中学校の体育館は1年に3校のペースで改築がされているようですが、体育館のすべての改築工事が終わった後に、プールの改築工事は可能でしょうか。もしくは計画等ありましたら、教えてください。



議席番号23 大幡中学校 <sup>むらた しゅん</sup>村田 駿 議員

### 学校現場における冷却ミストの設置について

運動部にとって、夏は練習時間が長く取ることができ、とても貴重な時間です。しかし、熊谷市は日本の中でも最高気温を記録するなど、とても暑いです。熊谷市が実施している「あっぱれ・なるほど・熱中症予防事業」の熱中症指標が5になると僕たちは部活動ができません。

そこで考えたのが、冷却ミストです。熊谷駅にあるような冷却ミストを学校につけてはどうでしょうか。冷却ミストをつけることで、体育や部活動の後に涼み、熱中症予防にもなると考えたからです。高い水道代などは、7月以降使わないプールの水をろ過し、活用すれば最小限に抑えられると思います。ご検討よろしく申し上げます。また、暑い中でも部活動や屋外での運動ができるような対策を市で考えていたら教えてください。





議席番号25 大里中学校 <sup>まつもと</sup> <sup>りょうた</sup> 松本 亮太 議員

### 中学校の体育祭における長縄跳びのルール統一について

玉井小学校の長縄跳びが、一昨年、ギネスに認定され、市の陸上フェスティバルで好成績を挙げています。しかし、中学校になると、長縄跳びに対して消極的になっていると感じました。

そこで、中学校では熊谷市全体で長縄跳びルールを統一してみたいのですが、ルールは学校毎に独自であり統一されていません。長縄跳びを行っていますが、ルールは学校毎に独自であり統一されていません。

ルールが統一されれば学校毎の競争が可能であり、長縄跳びを通して、熊谷市全体の活性化に繋がるのではないのでしょうか。

### 答弁 (市長)

吉岡 直哉議員さん、村田 駿議員さん、松本 亮太議員さんの質問に、私から全般的にお答えし、詳しくは、教育長からお答えします。

はじめに、吉岡さんからの「プールの改築について」ですが、先日、プールや学校の校舎、公民館など、市内の公共施設の建て替えに、今後、幾らお金がかかるか計算したところ、建物本体だけで2400億円もかかるということが分かりました。このほかにも道路の補修や橋の架け替えなど、たくさんのお金が必要です。

プールについては、教育委員会で話し合い、良い知恵を出していきたいと考えています。

次に、村田さんの「学校現場における冷却ミストの設置について」ですが、駅前広場の冷却ミストは、熊谷駅利用者や熊谷市を訪れた方に涼んで、くつろいでもらうために設置しました。駅にあるものと同様の冷却ミストを設置することは、費用面で非常に難しいことであると思います。

また、暑い中での部活動についてですが、熊谷市は、中学生の皆さんの健康、安全を第一に考え、熱中症指標が5のときは、無理をせず、屋外での運動を差し控えてもらっています。

次に、松本さんからの「中学校の体育祭における長縄跳びのルール統一について」ですが、熊谷市では、子どもたちが進んで運動に取り組み、体力を高め

る機会を増やしたいと考えています。

その意味からも、大変いい提案だと思います。

#### **議席番号1 荒川中学校 吉岡 直哉 議員**

##### **プールの改築について（教育長）**

吉岡 直哉議員さんの「プールの改築について」にお答えします。

熊谷市では、皆さんの安全確保を第一に考え、校舎の耐震補強工事を平成21年度までに完了しました。現在は、年3校のペースで、10億円以上かけて、耐震対策が必要な体育館の建替工事を進めています。

また、校舎なども耐震性は確保できたものの古くなってきています。体育館の建て替え工事終了後も、これらのリニューアルの工事なども検討しなければなりません。

プールについては、もう古くなっていることは分かっていますが、年間を通して使用する施設ではないことから、優先順位は、少し下がるのではないかと思います。また、プールが、各学校全てに一つずつ必要かどうか、あるいは、複数の学校が共同で使うことなども視野に入れながら検討していきたいと考えています。

#### **議席番号23 大幡中学校 村田 駿 議員**

##### **学校現場における冷却ミストの設置について（教育長）**

村田 駿議員さんの「学校現場における冷却ミストの設置について」にお答えします。

平成20年6月に、熊谷駅正面口、南口、東口の3箇所に冷却ミストを設置しました。この工事には、4,775万円の費用が掛かっています。学校は、45校ありますから、各学校に熊谷駅にあるような冷却ミストを設置することは、莫大な費用が必要となり、現実的には、難しいものと考えています。

しかしながら、熱中症対策の一つとして、普通教室に設置したエアコンに加え、特別教室にもエアコンを設置することを、現在、検討しています。

次に、暑い中でも部活動や屋外での運動ができるような市としての対策ということですが、熱中症予防のため、皆さんの健康を第一に考え、熱中症指標の4の場合には、「嚴重警戒」をお願いし、5の場合には、「危険」を示していますので、屋外での運動を見合わせていただいています。皆さんの健康を第一に考えた対応です。

#### **議席番号25 大里中学校 松本 亮太 議員**

##### **中学校の体育祭における長縄跳びのルール統一について（教育長）**

松本 亮太議員さんからの「長縄跳びのルール統一」は、たいへん面白い提案です。

縄跳びは、持久力や跳躍力などを高める運動ですから、体力向上には非常に有効です。ルールが統一されれば、市内で記録を持ち寄ることができ、目標を立てやすくなるため、今まで以上に意欲を持って体力づくりができると思います。また、例えば、学級で行う長縄跳びは、学級全員が協力して取り組むため、学級の絆づくりにも絶好の機会となります。

ところで、体育祭の縄跳びだけでなく、本市の課題でもある「体力向上」対策全体についてや、現在、全国的に問題になっている「いじめ防止」について、生徒会で話し合い、各学校の意見を持ち寄って、たとえば、「長縄跳びで体力向上を」や「長縄跳びで絆づくりを」とか「いじめ撲滅宣言を」などと、まずは、中学生の皆さんが主体となる提案を先生方にしてみてください。

松本さんのこの質問が、熊谷市の「知・徳・体」のさらなる学力向上に繋がることを、願っています。



## 質問番号11 教育委員会関係



議席番号26 大里中学校 小池 愛麗奈 議員

### 大里図書館の閉館時間について

私は勉強するために、よく大里図書館を利用しますが、閉館時間が午後5時と少し早いように感じました。部活が終わり下校後に利用しようとしても、すでに閉館してしまい利用できません。また、部活が休みでもほとんど利用する時間がありません。

平日でも十分に利用できるように、図書館の閉館時間が少し伸ばすことはできないでしょうか。

議席番号28 妻沼東中学校 石井 環 議員

### 聖天堂が国宝という意識の向上について

聖天堂が国宝となりました。

しかし、まだ聖天堂が国宝という意識が薄い気がします。なぜなら、聖天堂の周りにゴミがポイ捨てされているのを度々見かけるからです。中学校では、国宝見学ということで聖天堂を見学しました。この見学で聖天堂が国宝になったという意識もみんな高まったと思います。

熊谷市では、聖天堂が国宝になったことをアピールするため、他にどんな政策を考えていますか。



議席番号30 妻沼西中学校 浅見 柚妃 議員

### 市での修繕について

市で体育館の建て替えをしていると聞きましたが、学校で修理するものと、市で修理するものでは、どのように分けられているのですか。また、多くの学校がありますが、建て替えの優先順位などがあるのでしょうか。

## 答弁

### (市長)

小池 愛麗奈議員さん、石井 環議員さん、浅見 柚妃議員さんの質問に、私から全般的にお答えし、詳しくは教育長からお答えします。

はじめに小池さんの「大里図書館の閉館時間について」ですが、熊谷市立の図書館で、勉強のために利用できる時間は、午後5時までとなっています。大里図書館と江南図書館は、熊谷市が直接運営しているのではなく、熊谷市文化振興財団というところに運営をお願いしています。

この2館の閉館時間については、平成26年度から延長できるよう検討していきます。

次に石井さんの「聖天堂が国宝という意識の向上について」ですが、 歓喜院聖天堂は、平成15年から足掛け7年、総額で約11億6千万円の費用を掛けて大修理を行いました。これにより建築当時の彩色が蘇り、また高度な技法を用いた彫刻や建物が多くの人たちの寄附により建築されたことも高く評価されて、平成24年7月9日に国宝に指定されました。

熊谷市では聖天堂国宝記念事業として、中学生の皆さんには、その素晴らしさを理解してもらう「中学生国宝見学事業」の他、「情報発信事業」や「観光PR事業」も始めました。

次に浅見さんの市での修繕についてですが、小中学校の建物や設備については、比較的小規模な修理は学校の判断で修理し、多くの費用が必要な場合には、教育委員会が責任を持って行っています。

体育館の建て替えについては、昭和56年以前に建てられ、耐震診断の結果、建て替えが必要とされた19校について、耐震力が低い順に計画的に行っています。

## 議席番号26 大里中学校 小池 愛麗奈 議員

### 大里図書館の閉館時間について（教育長）

小池 愛麗奈議員さんの「大里図書館の閉館時間について」にお答えします。

いつも、大里図書館を利用いただき、ありがとうございます。大里図書館をはじめ、4つの市立図書館には、図書館の資料を使って調べものや勉強を行うための席が設置されています。そして、この場所を利用できる時間は、市立図書館全て、午後5時までとなっています。

現在の大里図書館は、平成17年11月に開館しました。利用時間は、午前9時から午後5時までで、月曜と祝日が休館日でした。平成22年4月から、それまで休館日であった祝日を開館し、利用できる日を増やしました。閉館時間の延長についても、平

成26年4月から、延長できるよう検討していきます。

これからも、大里図書館が利用しやすい図書館となるよう見直しを行っていきます。中学生の皆さんも、大いに利用してください。

### **議席番号28 妻沼東中学校 石井 環 議員**

#### **聖天堂が国宝という意識の向上について(教育長)**

石井 環議員さんの「聖天堂が国宝という意識の向上について」にお答えします。

昨年、歓喜院聖天堂が国宝に指定されることとなり、熊谷市では、本庁舎と道の駅めぬまに垂れ幕を、熊谷駅構内の2カ所と妻沼地域に横断幕を掲げて、お祝いの気持ちを表わすとともに広くPRしました。また、首都圏のJR151駅への観光ポスター掲示、高速道路のサービスエリアでは「るるぶ熊谷」配布、国宝記念切手の作成、情報誌「めぬま縦横無尽。2」の発行の他、熊谷駅前のバス乗り場に行き先案内看板も設置しました。

今年、「聖天堂国宝記念事業」として3つの事業を行っています。

一つ目が借上げバスを使つての「中学生国宝見学事業」で、中学2年生と3年生を対象に行いましたが、来年からは、中学2年生を対象に行います。皆さんも、華麗な聖天堂が目には焼き付いていると思いますが、熊谷の宝として大いにPRしてくださるようお願いします。

二つ目は「情報発信事業」です。5月には東京の国立劇場で、10月には市庁舎でパネル展示を行いました。また、11月30日に実施する講演会では、建物・彫刻の技法などを詳しくお伝えします。

三つ目が「観光PR事業」です。聖天堂を訪れる方々へのおもてなしとして、周辺の観光行事がPRできる掲示板や市営無料駐車場誘導標示板の設置などを行いますし、熊谷駅構内にあるデジタルサイネージという電光掲示板でも、バス乗り場の案内をしています。

他にも、市役所のホームページや熊谷デジタルミュージアムというインターネット上の博物館で聖天堂についてお知らせしていますが、これからも、工夫して全国にアピールしていきます。なお、ゴミのポイ捨てが見られることは非常に残念なことです。聖天様の皆さんと協力して、境内の美化に努めていきたいと思ひます。

### **議席番号30 妻沼西中学校 浅見 柚妃 議員**

#### **市での修繕について (教育長)**

浅見 柚妃議員さんの「市での修繕について」にお答えします。

初めに、学校で修理するものと市で修理するものについてですが、予算としては、どちらも市の予算で市民皆様からの税金です。学校施設の状況が一番よく分かるのは、校長先生をはじめとした、毎日いる先生方ですから、小規模な修繕は、学校の予算の中で学校の判断で修繕をしてもらっています。また、大きな費用がかかる大規模工事

などは、市教育委員会で修繕をしています。

次に、体育館建て替えについては、旧耐震基準に基づき昭和56年以前に建築された体育館について、耐震診断を行った結果、19校の体育館において耐震化を実施する必要性が生じたため、建て替え工事を実施しています。その順番については、安全性を最優先とすることから、耐震性能の低い順、つまり、その建物が地震に対して、どれだけ耐える力があるかを示すI s値の低い順に、1年に3校ずつ建て替えを進めています。

ちなみに妻沼西中学校の体育館は、平成8年2月に建てたものなので、今回の建て替えの対象とはなっていません。



## 6、ジュニア議員の感想

### ～夢・未来熊谷ジュニア議会を終えて～

#### 1. ワークショップについて

- ・ 他校と交流を深められ、本番に備えて内容の確認などができたので、安心して本番に臨めました。これからもワークショップは続けるべきだと思います。
- ・ 本番で緊張がなくなるぐらい、交流を増やせばもっといい内容の議会になると思いました。
- ・ ここで学んだことを意識して、熊谷市をもっと違う視点で見たいです。
- ・ 班での話し合いや意見をまとめたりし、すごく勉強になりました。
- ・ 事前に議場に入らせてもらうことができ、安心感がもてました。
- ・ 部活の試合などで、「ワークショップにいましたよね？」と声を掛けられるくらい顔を知られました。とっても嬉しかったです。
- ・ 最初は不安や緊張もありましたが、グループで小規模になることで少し話しやすくなり、考えてきたことを話し合うので、きっかけもありよかったです。
- ・ ワークショップだけでなく、議会終了後も反省会として集まれば良いなと思いました。
- ・ 5人ほどの班を作って話し合いますが、それでは班の人とだけしか仲良くなれないので、全員と仲良くなればいいかなと思いました。
- ・ 仲良くなった人が議場にいたので、学校以外の友達がいると少し安心できました。
- ・ 始めはすごく緊張しましたが、グループ討論を通じて、他校の人と話せるようになり、すごく良い場でした。
- ・ 事前学習では、今まで知らなかった熊谷市について詳しくなり、質問を決める参考になりました。
- ・ 時間があっという間に過ぎてしまい、あのひと時が今でも、夏の思い出になりました。

#### 2. ジュニア議会を体験して

- ・ 普段、質問できないことを聞くことができ、とても貴重な体験ができたことをうれしく思います。今回、学んだことを少しでも学校生活や日常生活に活かすことができれば良いと思います。

- 自分の地元である熊谷のことが良く知れてよかったです。大人数の前で発表する度胸もつき、友達も増えてよかったです。
- 緊張しましたが、人生の中でこのような機会はないと思うので自分なりに一生懸命発表できたと思います。この経験を活かして、これから生活していく上で緊張感を忘れることなく、何事にも真剣に取り組んでいきたいです。
- 自分だけでなく、市民は色々な疑問を抱えていることがわかりました。そして、その疑問を解決すべく市の方は考えていることもわかりました。
- 子供が実際の議場で会議をする。このジュニア議会を通して、改めて子供の力はすごいと思いました。
- 現在の市の様子や他中の学生の顔等を知ることができてよかったです。
- 学んだことが沢山あるので、今後の学校生活などにも活かしていけるよう頑張りたいと思いました。
- 環境について話し合っているのに、場内が暑すぎたと思います。
- 他校の人の質問がすごいので、参加した中から一人くらいは議員になろうと思った人がいるのではないかと感じました。
- 本当の議会みたいで、少しえらい人になったような感じがしました。
- 人前に立ち慣れたせいか、議会の翌日に生徒会立候補演説がありましたが、とてもリラックスできて、よかったです。
- 実際の市議会のしくみを体験的に学ぶことができました。この議会に出席できたことを誇りに思います。
- 議長に選ばれた時は、とまどいを感じ、議長席ではとても緊張しましたが、やりきった時にはものすごく良い経験をさせてもらった事を実感しました。



## 8、参考資料(答弁のための出席者)

市長	富岡 清
副市長	嶋野 正史
市長公室長	建川 崇嗣
総合政策部長	篠木 英郎
総務部長	小泉 照雄
市民部長	稲村 光
福祉部長	関口 和佳
環境部長	塚越 晴夫
産業振興部長	長谷川 泉
都市整備部長	藤原 清
建設部長	田所 隆雄
消防長	須賀 忠
水道部長	小林 卓敏
契約室長	山崎 昌司
会計管理者	栗原 幹雄
教育長	野原 晃
教育次長	鯨井 勝
選挙管理委員会事務局長	大沢 正幸
監査委員事務局長	米澤 ひろみ
農業委員会事務局長	木村 和行
議会事務局長	安西 俊之





市の花さくら、市の木けやき、市の鳥ひばり、市の魚ムサシトミヨ

第8回 夢・未来熊谷ジュニア議会 会議録

発行 熊谷市総合政策部広報広聴課

〒360-8601 熊谷市宮町2-47-1

TEL : 048-524-1111(代表)